

News Release

日本旅行ニュース 2025

第 15 号

2025 年 2 月 28 日



2024 年度期末決算(連結・個別)について

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小谷野 悦光)では、この度 2024 年度期末決算(連結・個別)が確定いたしましたので、お知らせ致します。

(添付資料)

- 連結決算(P. 1~P. 10)
- 個別決算(P. 11~P. 15)

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社日本旅行

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

担当：井村・松岡

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12 階



2024年12月期 決算概要

2025年2月28日

会社名 株式会社日本旅行

本社所在都道府県
東京都

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	211,829	92.6	1,860	19.7	2,700	26.7	2,200	26.2
2023年12月期	228,806	125.8	9,457	141.3	10,107	135.3	8,393	103.4

(注) 包括利益 2024年12月期 2,047百万円 (24.1%) 2023年12月期 8,507百万円 (101.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	36 68	— —	7.5	2.4	0.9
2023年12月期	139 88	— —	34.9	7.8	4.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 383百万円 2023年12月期 250百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	112,419	30,416	26.9	504 34
2023年12月期	130,298	28,369	21.7	470 92

(参考) 自己資本 2024年12月期 30,260百万円 2023年12月期 28,254百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	△9,464	2,536	△155	6,328
2023年12月期	14,155	△12,022	△837	13,249

2. 配当の状況

	(基準日)	中間期末	期末	年間	配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
					百万円	%	%
2024年12月期		円 銭	円 銭	円 銭	—	—	—
2023年12月期		— —	— —	0 00	—	—	—

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2024年12月期 60,000,000株 2023年12月期 60,000,000株
 ② 期末自己株式数 2024年12月期 ー株 2023年12月期 ー株
 ③ 期中平均株式数 2024年12月期 60,000,000株 2023年12月期 60,000,000株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	192,536	92.0	1,133	14.5	2,139	26.0	1,699	23.9
2023年12月期	209,235	126.9	7,846	129.1	8,217	125.0	7,109	102.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	28 32	ー ー
2023年12月期	118 50	ー ー

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	105,837	24,606	23.2	410 12
2023年12月期	124,084	22,876	18.4	381 28

(参考) 自己資本 2024年12月期 24,606百万円 2023年12月期 22,876百万円

2024年度決算の概要

当期におけるマーケット状況は、円安を背景にインバウンド需要が継続して拡大する一方、国内旅行においては物価高騰の影響等もあり都市部を中心に需要が減速する状況となりました。また海外旅行については、円安の影響を受けながらも緩やかな回復が見られ、さらに公務需要においては感染症対策事業が終了するなか、経済対策を中心とした需要に移行する状況となりました。

こうしたなか、当社におきましては、2023年に相次いで発覚した公正取引に関する不適切事象を踏まえて、新たなルール策定等の再発防止策の徹底に取り組むとともに、会社全体の総合力が発揮できる体制を目指し改革を進めてまいりました。このような取組のもと、「中期経営計画2022～2025」（覚醒）における発展成長期の2年目として社会課題解決を機軸とした成長モデルの構築に取り組んでまいりました。

ソリューション事業の展開においては、近年収益の柱となっていたワクチン接種関連事業が順次終了するなか、新たな受託事業の獲得に向け、国や自治体からのニーズに応えるべく社会課題解決メニューの拡充を図るとともに、教育事業や企業ソリューション事業等との社内連携、及びJR西日本グループやアライアンスパートナーとの社外連携による総合提案を推し進め、受託事業の取扱拡大を積極的に推進してまいりました。

ツーリズム事業においては、昨年まで実施された全国旅行支援などの需要喚起策が終了するなか、JR西日本をはじめとするJR各社との連携のもと、JRセットプランを中心にWeb販売の拡大に最大限注力してまいりました。一方海外旅行については、需要の回復に合わせた対応をWebを中心に推進してまいりました。また、インバウンド事業では、円安を背景に拡大する訪日観光客の需要の取り込みに注力してまいりました。

また、事業継続に向けた重要事項として、若手社員をはじめとした処遇の見直しや設備改善など社員エンゲージメントの向上に向けた取組を推進するとともに、事業拡大に不可欠となるDXについては、サイバーリスクに対応するセキュリティ強化を前提に、デジタルツーリズム実現に向けたWebサイトの刷新や業務改善に向けたシステム開発など積極的に取組を進めてまいりました。サステナビリティについては、脱炭素社会の実現に向け、日産自動車やJRグループ等と共同で取り組む「GREEN JOURNEY推進委員会」を設立するとともに、タイにおいてはマングローブの再生や環境にやさしい稲作を推進する水田の開設に取り組みました。赤い風船においては、Jクレジット等を活用した「Carbon-Zero（カーボンゼロ）」商品の展開拡大などに取り組んでまいりました。あわせて持続可能な社会の実現に貢献する取組を体系的に整理し、「サステナビリティレポート」として内外に公表しました。

以上のような取組の結果、当連結会計年度の売上高は2,118億29百万円（対前期92.6%）、売上総利益は442億31百万円（対前期82.2%）、営業利益は18億60百万円（対前期75億97百万円減）、経常利益は27億円（対前期74億6百万円減）となり、法人税等を控除した当期純利益は22億円（対前期61億92百万円減増）となりました。

また、当期の個別決算につきましては、売上高は1,925億36百万円（対前期92.0%）、売上総利益は、392億21百万円（対前期83.4%）となりました。また、営業費用は380億87百万円（対前期97.2%）となり、営業利益は11億33百万円、経常利益は21億39百万円となりました。特別損益は94百万円の損失であり、税引前当期純利益は20億45百万円、法人税等控除後の当期純利益は16億99百万円となりました。

2. 営業施策の状況 (単体)

<国内旅行部門>

赤い風船では、J R西日本をはじめとしたJ R各社との緊密な連携のもと、J Rセットプランを中心としたW e b専用商品の強化に特に注力してまいりました。とりわけ東海道・山陽・九州新幹線のネット旅行サービス「E X旅パック」及び「E X旅先予約」やJ R西日本の観光ナビ「tabiwa by WESTER」内に提供する旅行プラン「tabiwaトラベル」のコンテンツ拡充と販売強化に取り組むとともに、インターネット予約の利便性改善に向けたユーザー画面の大幅改修を実施しました。また、サステナビリティの取組の一環としてJクレジットをJ Rセットプランに組み込んだ赤い風船「Carbon-Zero (カーボンゼロ)」の展開拡大に加え、「GREEN JOURNEY推進委員会」の取組に連動した商品設定を行いました。加えて、店舗アセットやツーリズム機能の活用等により、地域観光の活性化に資する事業の取組の拡大を図るなど、社会的需要に対応した展開の拡充に取り組んでまいりました。こうした結果、赤い風船の売上高は7 8 4億1 6百万円(対前期96.6%)となりました。

団体旅行では、会議や学会などのリアル開催の需要拡大に合わせた取組を推進するとともに、教育事業においては学習指導要領に連動した課題解決の提案や、お客様によりご安心いただける旅行の企画、催行に努めてまいりました。また、SDG sをテーマとした高校生向け教育プログラム「サステナブル・ブランド国際会議 Student Ambassador Program」の展開を拡大するなど、新たな教育事業の定着へ向けた取組を積極的に強化してまいりました。こうした取組により、国内団体の売上高は5 1 9億8 百万円(対前期83.4%)となりました。

J R券や国内航空券等の単品商品においては、企業の出張需要の一層の回復などにより、4 7 億3 1 百万円(対前期99.4%)となりました。

この結果、国内旅行売上高は1, 3 5 0億5 6 百万円(対前期91.2%)、売上総利益は2 4 8 億8 5 百万円(対前期91.9%)となりました。

<海外旅行部門>

海外旅行は、個人旅行において円安や不安定な国際情勢の影響を受けた緩やかな回復となる一方、団体旅行や企業出張においては需要がさらに回復する状況となりました。

この結果、海外旅行売上高は1 8 6 億8 7 百万円(対前期132.7%)、売上総利益は3 2 億4 0 百万円(対前期130.7%)となりました。

<国際旅行部門(インバウンド)>

国際旅行では、円安基調や国際航空便の回復を背景に個人・団体ともに需要が急回復するなか、全国各地で取組を強化してまいりました。

この結果、国際旅行売上高は2 3 2 億7 5 百万円(対前期114.8%)、売上総利益は5 1 億4 6 百万円(対前期99.4%)となりました。

<受託事業>

ワクチン接種関連事業が順次終了するなか、持続可能な成長体制の確立を目指し、新たな受託事業の獲得に取り組んでまいりました。とりわけ、これまでに構築した全国の営業体制や運営能力、幅広い人脈を最大限活用するとともに、国や自治体が抱える社会課題解決のニーズに応えるコンテンツを拡充し、J R西日本グループやアライアンスパートナーとの連携によりソリューションの総合提案に努めてまいりました。この結果、受託事業売上高は1 5 5 億1 7 百万円(対前期58.1%)、売上総利益は5 9 億4 9 百万円(対前期48.4%)となりました。

3. 当社が対処すべき課題

昨今の物価高騰や円安基調が旅行需要に一定の影響を及ぼす一方、国や自治体が抱える課題は多岐にわたり、社会のニーズを確実に捉えることがますます重要な状況となっています。

こうしたなか、当社におきましてはガバナンスの一層の強化に取り組むこととし、公正取引を含めた諸法令や社内ルールを理解とそれを踏まえた行動の定着化を進めるとともに、従業員を守るハラスメントへの対応、リスクが増大する情報セキュリティの強化に取り組んでまいります。

ソリューション事業においては、新たな受託事業の獲得に向け、当社各支店と本社との円滑なコミュニケーションに基づく相互連携の強化を図るとともに、J R 西日本グループなどパートナーの力を加えた当社の総合力を発揮し、社会課題解決に資する事業の取扱を一層加速化させてまいります。

インバウンド事業においては、需要拡大を背景に一層の取組強化を図るとともに、地域ごとのニーズを踏まえインバウンド・アウトバウンド双方向の課題に対応する取組を推進してまいります。

ツーリズム事業においては、J R 西日本をはじめとしたJ R 各社との連携を一層強化するとともに、当社ならではのデジタルツーリズムの実現に向けたシステム開発等を推進し、J R セットプランを基軸としたWeb販売の拡大を図ってまいります。

また、本年の重点テーマとして、大阪・関西万博や当社の創業 120 周年と連動した取組などを強力に進めてまいります。

サステナビリティについては、当社の「SDGs 宣言」に基づき、自治体や企業への提案や、脱炭素社会の実現に資する各種提案を一層推進するとともに、各部署においてサステナブルな社会の実現に向けて取り組んでまいります。またDXの取組については、生成AIなどデジタルツールの活用により業務改善や生産性向上を推進するとともに、新たな価値の創造、提案を実現すべく引き続き取り組んでまいります。

あわせて、会社の健全な事業継続を見据え、社員と会社の良好な関係を示す社員エンゲージメントの向上に向け、若手社員や女性社員の活躍に向けた仕組みの整備、職場環境の改善に必要な設備投資などを積極的に推進するとともに、社内コミュニケーションの一層の充実に全社一体で取り組んでまいります。

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2023年12月31日現在	当連結会計年度 2024年12月31日現在	増 減
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	13,897	7,286	
2. 受取手形及び未収入金	27,015	23,922	
3. 短期貸付金	54,165	50,493	
4. その他の他 貸倒引当金計	24,322 <u>△ 12</u>	19,573 <u>△ 8</u>	
流動資産合計	<u>119,387</u>	<u>101,268</u>	<u>△ 18,119</u>
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物及び構築物	4,124	4,134	
減価償却累計額	<u>△ 3,368</u>	<u>△ 3,403</u>	
(2) 土地	755	755	
(3) リース資産	626	661	
減価償却累計額	<u>△ 509</u>	<u>△ 513</u>	
(4) その他の他	2,348	2,386	
減価償却累計額	<u>△ 2,141</u>	<u>△ 2,195</u>	
有形固定資産合計	<u>1,833</u>	<u>1,825</u>	<u>△ 8</u>
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア	1,156	1,796	
(2) その他の他	338	267	
無形固定資産合計	<u>1,494</u>	<u>2,063</u>	<u>568</u>
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	2,120	2,433	
(2) その他の他	5,746	5,118	
貸倒引当金計	<u>△ 285</u>	<u>△ 289</u>	
投資その他の資産合計	<u>7,581</u>	<u>7,261</u>	<u>△ 319</u>
固定資産合計	<u>10,910</u>	<u>11,151</u>	<u>240</u>
資産合計	<u>130,298</u>	<u>112,419</u>	<u>△ 17,878</u>
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 支払手形及び未払金	10,656	8,826	
2. 受託販売金	14,791	11,559	
3. 預り金	54,168	39,570	
4. その他の他	13,184	12,486	
流動負債合計	<u>92,801</u>	<u>72,444</u>	<u>△ 20,357</u>
II 固定負債			
1. 長期借入金	214	184	
2. 退職給付に係る負債	6,720	6,867	
3. その他の他	2,192	2,506	
固定負債合計	<u>9,127</u>	<u>9,558</u>	<u>431</u>
負債合計	<u>101,929</u>	<u>82,002</u>	<u>△ 19,926</u>
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金	100	100	
2. 資本剰余金	6,940	6,940	
3. 利益剰余金	20,451	22,652	
株主資本合計	<u>27,491</u>	<u>29,692</u>	<u>2,200</u>
II その他の包括利益累計額			
1. その他有価証券評価差額金	457	434	
2. 繰越ヘッジ損益	△ 0	52	
3. 為替換算調整勘定	120	163	
4. 退職給付に係る調整累計額	185	△ 83	
その他の包括利益累計額合計	<u>762</u>	<u>567</u>	<u>△ 195</u>
III 非支配株主持分			
	114	156	
純資産合計	<u>28,369</u>	<u>30,416</u>	<u>2,047</u>
負債・純資産合計	<u>130,298</u>	<u>112,419</u>	<u>△ 17,878</u>

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

比較連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度		増減
	自 2023年1月1日 至 2023年12月31日		自 2024年1月1日 至 2024年12月31日		
I 売上高	228,806		211,829		△ 16,977
II 売上原価	174,980		167,597		△ 7,382
III 売上総利益	53,825		44,231		△ 9,594
IV 販売費及び一般管理費	44,368		42,370		△ 1,997
営業利益又は損失(△)	9,457		1,860		△ 7,597
V 営業外収益					
1. 受取利息	192		272		
2. 為替差益	199		196		
3. 持分法による投資利益	250		383		
4. その他	152	795	134	987	192
VI 営業外費用					
1. 支払利息	71		70		
2. その他	74	146	76	147	1
経常利益又は損失(△)	10,107		2,700		△ 7,406
VII 特別利益	175		83		△ 91
VIII 特別損失	224		172		△ 52
税金等調整前当期純利益又は損失(△)	10,058		2,612		△ 7,446
法人税、住民税及び事業税	1,647		130		
法人税等調整額	△ 21	1,626	234	365	△ 1,261
当期純利益又は損失(△)	8,431		2,246		△ 6,185
非支配株主に帰属する当期純利益又は損失(△)	38		45		7
親会社株主に帰属する当期純利益又は損失(△)	8,393		2,200		△ 6,192

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日	当連結会計年度 自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日	前年差
		金 額	金 額	金 額
I	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	1. 税金等調整前当期純利益 (△純損失)	10,058	2,612	
	2. 減価償却費	546	735	
	3. 貸倒引当金の増加額 (△減少額)	△ 16	0	
	4. 退職給付に係る負債の増加額 (△減少額)	△ 306	△ 121	
	5. 売上債権の減少額 (△増加額)	17,703	3,162	
	6. 団体前払金の減少額 (△増加額)	△ 290	△ 384	
	7. 仕入債務の増加額 (△減少額)	△ 4,077	△ 1,704	
	8. 団体前受金の増加額 (△減少額)	△ 211	857	
	9. 受託販売金の増加額 (△減少額)	1,824	△ 3,232	
	10. その他	△ 8,305	△ 11,137	
	小 計	16,924	△ 9,213	△ 26,137
	11. 法人税等の支払額等	△ 2,768	△ 251	
	営業活動によるキャッシュ・フロー	14,155	△ 9,464	△ 23,620
II	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	1. 有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 980	△ 1,015	
	2. 有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	0	96	
	3. 貸付による支出	△ 93,064	△ 88,331	
	4. 貸付金の回収による収入	81,129	92,008	
	5. その他	892	△ 221	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,022	2,536	14,558
III	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	1. 長期借入金の増加額 (△減少額)	△ 756	△ 17	
	2. リース債務返済による支出	△ 84	△ 136	
	3. その他	2	△ 2	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 837	△ 155	682
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	48	163	114
V	現金及び現金同等物の増加額	1,344	△ 6,920	△ 8,265
VI	現金及び現金同等物の期首残高	11,905	13,249	1,344
VII	現金及び現金同等物の期末残高	13,249	6,328	△ 6,920

(注1) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

(注2) 現金及び現金同等物には取得日から3ヶ月以内に満期の到来する流動性の高い容易に換金可能であり、かつ、価格の変動について希少なリスクしか負わない短期投資を計上しております。

(注3) 重要な非資金取引はファイナンス・リースによる資産の取得があります。

・所有権移転外ファイナンス・リースによるリース資産額148百万円

	2023年	2024年
現金及び預金	13,897	7,286
3ヶ月超定期預金	647	958
現金及び現金同等物	13,249	6,328

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100	6,940	12,058	19,098
当連結会計年度中の変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	8,393	8,393
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	8,393	8,393
当期末残高	100	6,940	20,451	27,491

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	355	△12	134	209	686
当連結会計年度中の変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	102	11	△13	△24	76
当連結会計年度中の変動額合計	102	11	△13	△24	76
当期末残高	457	△0	120	185	762

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	75	19,861
当連結会計年度中の変動額		
親会社株主に帰属する当期純利益	—	8,393
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	38	114
当連結会計年度中の変動額合計	38	8,507
当期末残高	114	28,369

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100	6,940	20,451	27,491
当連結会計年度中の変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,200	2,200
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,200	2,200
当期末残高	100	6,940	22,652	29,692

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	457	△0	120	185	762
当連結会計年度中の変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	△23	53	42	△268	△195
当連結会計年度中の変動額合計	△23	53	42	△268	△195
当期末残高	434	52	163	△83	567

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	114	28,369
当連結会計年度中の変動額		
親会社株主に帰属する当期純利益	—	2,200
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）	42	△152
当連結会計年度中の変動額合計	42	2,047
当期末残高	156	30,416

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 2023年12月31日現在		当事業年度 2024年12月31日現在		増減
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金		8,686		3,762	
2. 未収入金		24,200		20,374	
3. 短期貸付金		54,226		50,524	
4. その他の 貸倒引当金		23,967		18,529	
		<u>△ 13</u>		<u>△ 9</u>	
流動資産合計		<u>111,067</u>		<u>93,182</u>	<u>△ 17,885</u>
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物		3,956		3,952	
減価償却累計額		<u>△ 3,242</u>	714	<u>△ 3,276</u>	676
(2) 土地			755		755
(3) リース資産		468		477	
減価償却累計額		<u>△ 420</u>	47	<u>△ 409</u>	68
(4) その他の 減価償却累計額		<u>1,942</u>		<u>1,979</u>	
		<u>△ 1,780</u>	161	<u>△ 1,830</u>	149
有形固定資産合計		<u>1,679</u>		<u>1,649</u>	<u>△ 29</u>
2. 無形固定資産		1,372		1,947	574
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		4,582		4,491	
(2) その他の 貸倒引当金		6,646		5,335	
		<u>△ 1,265</u>		<u>△ 769</u>	
投資その他の資産合計		<u>9,964</u>		<u>9,058</u>	<u>△ 906</u>
固定資産合計		<u>13,016</u>		<u>12,655</u>	<u>△ 361</u>
資産合計		<u>124,084</u>		<u>105,837</u>	<u>△ 18,247</u>
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 未払入金		9,281		7,484	
2. 短期借入金		5,900		6,003	
3. 旅行預り金		27,578		27,030	
4. 受託販売金		12,293		8,279	
5. その他の 流動負債		37,717		23,497	
		<u>92,769</u>		<u>72,295</u>	<u>△ 20,474</u>
II 固定負債					
1. 退職給付引当金		6,633		6,530	
2. その他の 固定負債		<u>1,804</u>		<u>2,404</u>	
負債合計		<u>8,438</u>		<u>8,935</u>	<u>497</u>
		101,207		81,230	<u>△ 19,977</u>
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金		100		100	-
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金		3,001		3,001	
(2) その他資本剰余金		<u>3,900</u>		<u>3,900</u>	
資本剰余金合計		6,901		6,901	-
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金		250		250	
(2) その他剰余金					
別途積立金		1,004		1,004	
繰越利益剰余金		<u>14,166</u>		<u>15,866</u>	
利益剰余金合計		<u>15,420</u>		<u>17,120</u>	<u>1,699</u>
株主資本合計		<u>22,421</u>		<u>24,121</u>	<u>1,699</u>
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金		455		432	
2 繰延ヘッジ損益		<u>△ 0</u>		<u>52</u>	
評価・換算差額等合計		<u>454</u>		<u>485</u>	<u>30</u>
純資産合計		<u>22,876</u>		<u>24,606</u>	<u>1,730</u>
負債純資産合計		<u>124,084</u>		<u>105,837</u>	<u>△ 18,247</u>

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

比較損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度		当事業年度		増減	
	自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日		自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日			
I 売上高		209,235		192,536	△ 16,699	
II 売上原価		162,196		153,315	△ 8,881	
III 売上総利益		47,039		39,221	△ 7,817	
IV 販売費及び一般管理費		39,193		38,087	△ 1,105	
営業利益又は損失 (△)		7,846		1,133	△ 6,712	
V 営業外収益						
1.受取利息及び配当金		267		469		
2.その他		234	502	701	1,171	668
VI 営業外費用						
1.支払利息		85		91		
2.その他		46	131	73	165	33
経常利益又は損失 (△)		8,217		2,139	△ 6,077	
VII 特別利益		2,966		82	△ 2,884	
VIII 特別損失		2,817		177	△ 2,640	
税引前当期純利益又は損失 (△)		8,366		2,045	△ 6,321	
法人税、住民税及び事業税		1,264		36		
法人税等調整額		△ 7	1,256	309	345	△ 911
当期純利益又は損失 (△)		7,109		1,699	△ 5,410	

(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

当事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100	3,001	3,900	6,901
当事業年度中の変動額				
当期純利益	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額(純額)	—	—	—	—
当事業年度の変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	100	3,001	3,900	6,901

	株主資本				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	250	1,004	7,056	8,310	15,311
当事業年度中の変動額					
当期純利益	—	—	7,109	7,109	7,109
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当事業年度の変動額合計	—	—	7,109	7,109	7,109
当期末残高	250	1,004	14,166	15,420	22,421

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	335	△12	323	15,634
当事業年度中の変動額				
当期純利益	—	—	—	7,109
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額(純額)	120	11	131	131
当事業年度の変動額合計	120	11	131	7,241
当期末残高	455	△0	454	22,876

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100	3,001	3,900	6,901
当事業年度中の変動額				
当期純利益	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額（純額）	—	—	—	—
当事業年度の変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	100	3,001	3,900	6,901

	株主資本				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	250	1,004	14,166	15,420	22,421
当事業年度中の変動額					
当期純利益	—	—	1,699	1,699	1,699
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額（純額）	—	—	—	—	—
当事業年度の変動額合計	—	—	1,699	1,699	1,699
当期末残高	250	1,004	15,866	17,120	24,121

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	455	△0	454	22,876
当事業年度中の変動額				
当期純利益	—	—	—	1,699
株主資本以外の項目の 当事業年度の変動額（純額）	△22	53	30	30
当事業年度の変動額合計	△22	53	30	1,730
当期末残高	432	52	485	24,606

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2024年度 売上高及び売上総利益

【売上高】

(単位：百万円)

区 分 種 別	当事業年度		前事業年度		前年比較	
		構成比 (%)		構成比 (%)	増 減	前年比 (%)
国内旅行	135,056	70.1	148,148	70.8	△ 13,092	91.2
海外旅行	18,687	9.7	14,084	6.7	4,603	132.7
国際旅行	23,275	12.1	20,276	9.7	2,999	114.8
受託事業	15,517	8.1	26,726	12.8	△ 11,209	58.1
計	192,536	100.0	209,235	100.0	△ 16,699	92.0

【売上総利益】

(単位：百万円)

区 分 種 別	当事業年度		前事業年度		前年比較	
		構成比 (%)		構成比 (%)	増 減	前年比 (%)
国内旅行	24,885	63.4	27,084	57.6	△ 2,198	91.9
海外旅行	3,240	8.3	2,480	5.3	760	130.7
国際旅行	5,146	13.1	5,174	11.0	△ 28	99.4
受託事業	5,949	15.2	12,300	26.1	△ 6,350	48.4
計	39,221	100.0	47,039	100.0	△ 7,817	83.4